



子ども博物館の終了後、研修室で集合写真

(後ろの一番左が右田亜子先生、後ろの左から4番目が平良ヒロ子先生)

大野山林だより

平成26年度 子ども博物館

第3回講座「文化財を描いてみよう！」

日時:平成26年8月24日(日) 9:00~15:00

しょうんじ 場所は:祥雲寺の石垣 → はりみずいしたみみち 漲水石畳道 → はりみずうたき 漲水御嶽と石垣



けんしゅうしつ じぜんがくしゅう
研修室にて事前学習

第3回は図画の先生、お二人にきてもらいました。



平良ヒロ子先生から絵を描く前に、スケッチのポイントを教わりました。

*** スケッチのポイント ***

1、**主人公とわき役を決める。**

主人公は大きく。わき役は小さく、中くらい(3つ以上)。

2、**構図(レイアウト)のとり方**

近景(近く)は大きく。中景(中間)は中くらい。遠景(遠く)は小さく。

3、**描くときは、下から上へ、**

または**上から下へ。**



現地では、平良の市街地にある

3つの文化財にいきました。

← * 祥雲寺しょううんじの石垣前にて

はりみず
* 漲水石畳道にて→



はりみずうたき
← * 漲水御嶽と石垣前にて
スケッチでは、11人中9人
はりみずうたき
が漲水御嶽と石垣に挑戦し
ていましたね。時間内いっぱい
がんばって描いていましたね。

午後は、午前中に描いたスケッチや
写真を見て、文化財を書きました。

その後、右田亜子先生から**筆**の持
ち方や**色ぬり**の方法を習いましたね。



↑ * 研修室で色ぬりの練習♪♪

筆はエンピツを
持つように短くもつ

色ぬりのポイント

- 1、ぼかし (空)
- 2、ふきとり (雲)
- 3、重ねぬり (雲)
- 4、点描 (木の葉の緑)

ひかり
*1 光はどこからあっている？

5、にじみ (地面と木の幹)

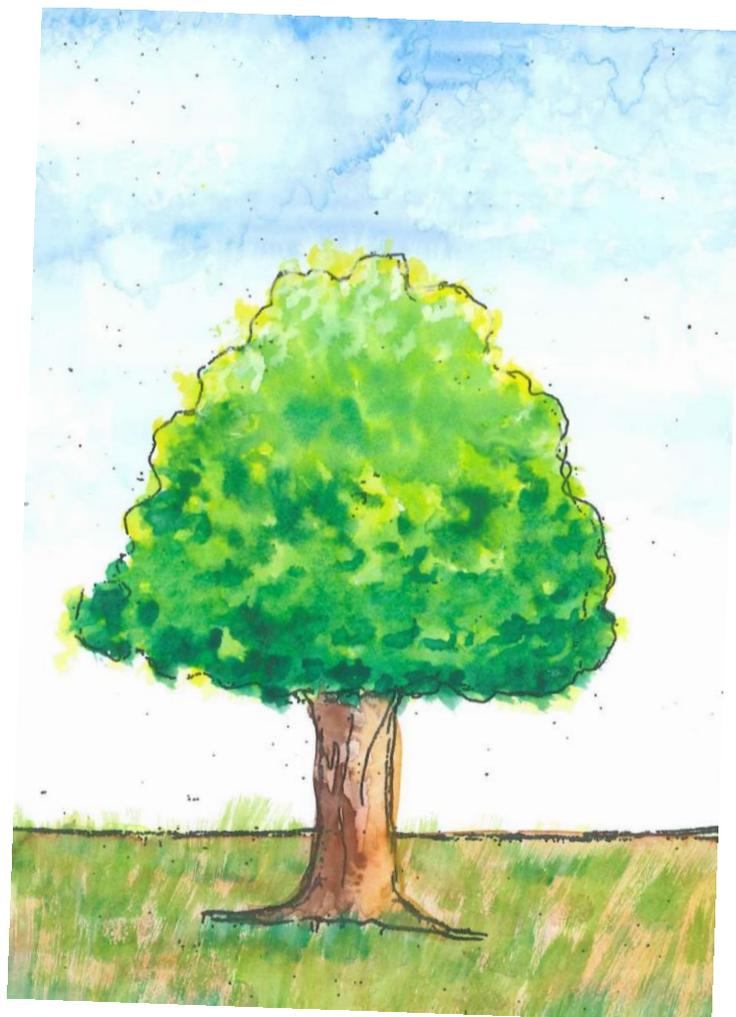
6、ドライブラシ (草)

*2 筆の持ち方はどうだろう？

7、混色 (木の葉や幹・石垣)

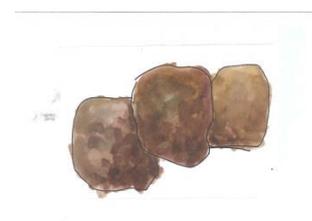
*3 影になっている所はどこかな？

*4 赤と青と黄色を混ぜると？



そのほかにも、瓦や石垣の石に
色をぬってみましたね♪♪

画用紙に描いた文化財にも色を
ぬって楽しんでみてくださいね☆



問いの答え

- * 1、左上から
- * 2、筆の水分をふでふきとり、筆先をふでさき広げ、ひろ短く持つ
- * 3、右下
- * 4、深みのある黒

